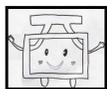


西校だより

校訓

◎にこにこ ◎はつきり
◎しっかり ◎まごころ



確かな学力を身に付け、
心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・自ら学ぶ子 (知)
- ・思いやりのある子 (徳)
- ・きたえる子 (体)



熊谷市立熊谷西小学校 6月号 平成29年5月24日

6月は健康管理を！

沖縄地方では、早くも「梅雨入り」が発表されました。最近の気候では、夏日を記録する日があったかと思うと、3月から4月頃の気温で目覚めたりと、その急な変化に体が対応できない日が続いています。

市内の学校では、インフルエンザの報告もありました。本校では、学年によりますが「水ぼうそう」を発症した児童が数名、体のだるさによる体調不良を訴えた児童もいました。

さて、6月は「梅雨」を迎え、今まで以上に気候の変化が激しい時期となります。「食中毒発生」の文字が、報道されることも多くありますので、引き続き衛生管理に取り組んでまいりますので、ご家庭においても、「手洗い・うがい・消毒」などこまめに行うよう、声かけをお願いします。

- 手洗い・うがい・消毒等の励行
- 十分な睡眠をとり「朝ごはんをしっかり食べる」
- 体調不良時は、早めの受診
- 治療勧告書等（むし歯など）がある場合は、早めの予約

水泳指導がはじまります！

6月6日は、「プール開き」です。毎朝の家庭での健康観察にご協力ください。「健康観察カード」にその日の体温や様子などを記入し、【保護者印】を必ず押し、担任に提出ください。学校では【保護者印】がない場合、プールへの入水はできませんので、忘れずお願いします。

また、本年度は夏季休業中の水泳指導は、7月24日(月)から28日(金)サマースクールの授業の中で学年や学級ごとに行います。プール監視のボランティアではお世話になります。日程等は後日お知らせします。水泳教室は7月31日(月)に実施予定です。

夏休みになると毎年全国で水の事故が起り、尊い命が奪われています。その中には、着衣のまま溺れてしまう事故も少なくありません。そこで、スイミングスクールの先生を招聘し「着衣泳指導」も計画しています。起こってはならないことではありますが、万が一の事態に備えるための指導と位置づけ、毎年実施しています。



5月の学校生活を写真で紹介！



【理科授業6年】



【JRC加盟登録式】



【交通安全指導教室1年】



【交通安全指導教室4年】



【フツ化物洗口2年】



【さわやかタイム】



【全校朝会：美化委員会】



【全校朝会】

学校評議員さんの紹介

4月10日入学式後に、第1回学校評議員会を開催しました。改めて本年度の学校評議員の皆さんを紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

- 時田 芳文 様(時田工務店) 坂田 浩一 様(学校薬剤師)
- 野口 英明 様(野口弁護士) 飯田美保子 様(主任児童委員)
- 植松 等樹 様(元PTA会長)

6月の主な行事

日	曜	行 事 等
1	木	知能検査(2・4年)
2	金	ベルマーク回収日
3	土	にこにこ参観日お楽しみ体験(3時間給食なし)PTA地区別懇談会
4	日	まごころ運動小学校区連絡会総会
5	月	菌みがき大会(5年)
6	火	プール開き ハートル学級④
7	水	クラブ
8	木	
9	金	海浜学校(6年)
10	土	
11	日	
12	月	PTA本の読み聞かせ
13	火	社会科見学(4年)
14	水	ハートル学級⑤
15	木	管理訪問
16	金	教科書展示会開始(~29まで)
17	土	
18	日	
19	月	文化庁巡回講演(狂言) 第2回学校評議員会
20	火	
21	水	
22	木	幼保小連絡会(1年)
23	金	にこにこステージ 終業式
24	土	ハートル学級⑥バスマイク
25	日	
26	月	はつきりステージ 始業式
27	火	小児生活習慣病予防健診(4年)
28	水	クラブ
29	木	
30	金	合同訪問

朝	の 活 動	月曜日	読書タイム
火曜日	朝会・集会	水曜日	学習タイム
木曜日	フツ化物洗口	金曜日	学習タイム

道徳の実行は家庭から・・・

家庭の中で感謝の心や思いやりの心を発揮するというのは、なかなか難しいことかもしれません。家族は身近な存在であるだけに「照れくさい」「今さら」といった気持ちが先にたつからでしょう。

しかし、家庭は人間関係の基本を学ぶ場です。家庭の中で「相手の立場に立った心づかいの実践」を積み重ね、それが習慣として身に付いた人は、社会に出てからもその心を自然と発揮して、周囲に感化を及ぼしていけるでしょう。

そうやってこそ、他の人々に温かな思いを与え、円満な人間関係を築いていくことができるのです。

～ ニューモラル今月の言葉から ～



【1年生はじめての給食】

※自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶり自分の命は自分で守る習慣を！